

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年8月30日(2007.8.30)

【公表番号】特表2007-505131(P2007-505131A)

【公表日】平成19年3月8日(2007.3.8)

【年通号数】公開・登録公報2007-009

【出願番号】特願2006-526300(P2006-526300)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/00	(2006.01)
A 6 1 K	38/22	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 K	35/32	(2006.01)
A 6 1 P	19/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	19/08	(2006.01)
A 6 1 P	19/04	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 1 2 N	5/06	(2006.01)
C 1 2 N	15/09	(2006.01)
C 0 7 K	16/18	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00	Z N A
A 6 1 K	37/02	
A 6 1 K	37/24	
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 K	35/32	
A 6 1 P	19/00	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	19/08	
A 6 1 P	19/04	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	43/00	1 0 7
A 6 1 P	43/00	1 1 1
C 1 2 N	5/00	E
C 1 2 N	15/00	A
C 0 7 K	16/18	

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月10日(2007.7.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

WIPSアンタゴニストを含んでなる、損傷した軟骨組織の治療のための医薬。

【請求項 2】

前記 W I S P アンタゴニストが、W I S P - 1 抗体、W I S P - 1 イムノアドヘシン、W I S P - 1 ポリペプチド、及び W I S P - 1 変異体からなる群より選択される、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 3】

前記 W I S P - 1 ポリペプチドが、ヒト W I S P - 1 のドメイン 1 のアミノ酸 24 ~ 1 17 (配列番号 1) からなる、請求項 2 に記載の医薬。

【請求項 4】

前記 W I S P アンタゴニストが W I S P - 1 モノクローナル抗体である、請求項 2 に記載の医薬。

【請求項 5】

前記 W I S P - 1 モノクローナル抗体が、ヒト抗体、キメラ抗体又はヒト化抗体である、請求項 4 に記載の医薬。

【請求項 6】

前記軟骨組織が関節軟骨組織である、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 7】

哺乳動物の損傷した軟骨組織にインビボで接触させられる、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 8】

後で哺乳動物に移植される、損傷した軟骨組織にインビトロで接触させられる、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 9】

W I S P アンタゴニストを含んでなる、軟骨細胞の前駆細胞の分化を刺激する薬剤。

【請求項 10】

前記 W I S P アンタゴニストが、W I S P - 1 抗体、W I S P - 1 イムノアドヘシン、W I S P - 1 ポリペプチド、及び W I S P - 1 変異体からなる群より選択される、請求項 9 に記載の薬剤。

【請求項 11】

前記 W I S P - 1 ポリペプチドが、ヒト W I S P - 1 のドメイン 1 のアミノ酸 24 ~ 1 17 (配列番号 1) からなる、請求項 10 に記載の薬剤。

【請求項 12】

前記 W I S P アンタゴニストが W I S P - 1 モノクローナル抗体である、請求項 10 に記載の薬剤。

【請求項 13】

前記 W I S P - 1 モノクローナル抗体が、ヒト抗体、キメラ抗体又はヒト化抗体である、請求項 12 に記載の薬剤。

【請求項 14】

哺乳動物の軟骨細胞の前駆細胞にインビボで接触させられる、請求項 9 に記載の薬剤。

【請求項 15】

後で哺乳動物に移植される、軟骨細胞の前駆細胞にインビトロで接触させられる、請求項 9 に記載の薬剤。

【請求項 16】

W I S P アンタゴニストを含んでなる、哺乳動物の軟骨疾患の治療医薬。

【請求項 17】

前記 W I S P アンタゴニストが、W I S P - 1 抗体、W I S P - 1 イムノアドヘシン、W I S P - 1 ポリペプチド、及び W I S P - 1 変異体からなる群より選択される、請求項 16 に記載の医薬。

【請求項 18】

前記 W I S P - 1 ポリペプチドが、ヒト W I S P - 1 のドメイン 1 のアミノ酸 24 ~ 1 17 (配列番号 1) からなる、請求項 17 に記載の医薬。

【請求項 19】

前記W I S P アンタゴニストがW I S P - 1モノクローナル抗体である、請求項17に記載の医薬。

【請求項 20】

前記W I S P - 1モノクローナル抗体が、ヒト抗体、キメラ抗体又はヒト化抗体である、請求項19に記載の医薬。

【請求項 21】

前記軟骨疾患が変性軟骨疾患である、請求項16に記載の医薬。

【請求項 22】

前記軟骨疾患が関節軟骨疾患である、請求項16に記載の医薬。

【請求項 23】

前記関節軟骨疾患が、骨関節炎又はリウマチ様関節炎である、請求項22に記載の医薬。

。

【請求項 24】

前記哺乳動物が更に1以上の外科的技術を用いて治療される、請求項16に記載の医薬。

。

【請求項 25】

外科的技術の前、後、及び／又はそれと同時に投与される、請求項24に記載の医薬。

【請求項 26】

W I S P アンタゴニスト及び担体、賦形剤及び／又は安定剤、並びに軟骨疾患の治療に前記W I S P アンタゴニストを使用するための指示印刷物を含む、キット又は製造品。